

# キッカーズのみんなへ



ぼくが初めてみんなとサッカーをしたのは、幼稚園の時だったね。急に集められてチームを作って、大会に出て走りまわった。すごく楽しいまま、メダルをもらった。すごくうれしかつたのを覚えている。だから、小学生になったらみんながいるサッカーチームに入った。最初はみんなとサッカーをするだけで楽しかった。

でも、だんだんと言試合に負けることが多くなっていった。一生懸命やっているのに、コーチにはおこられるし、負けてしまうし、なんだかムカついてやるのがイヤになってしまった。ぼくは一度ムカつくと、気持ちが悪くもどせない涙がある。それでサッカーどころじゃなくなる。なんだか、自分がイヤになってサッカーもやめたくなくなる。

でもそんな時チームのみんながずっとぼくの気持ちが落ちつるのをまわっていてくれるんだ。

ぼくは、みんなに「悪いな」と思いながらもすぐには気持ちを換えられないで、うつむいていると、そばでたまに一緒にいてくれるやつが何人もいる。そして、やっと顔を上げてることかできた。ぼくを「ほら、あきらめよう」と言っているようにパスを回してくれる。せめたりおこったりするやつは人もいない。優しい仲間がいっぱいいた。今コロナで言試合も練習も中止になっ、てしまうことが怖い。ぼくたちは6年で最後の年だから最後の大会は絶対やりたい。そこでぼくたちはみんなで力を合わせて絶対勝つ。そしてみんなと一緒に笑って喜んで最後に今までささえてくれてありがとう。これからもよろしくな、と伝えよう あきらめよう